

食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第20回 2020年1月)



この連載が始まって2度目の正月。前の年はどんな内容だったっけ、と読み返してみると……新年らしいことは何ひとつ書いてませんでした。そこで今年は正月にふさわしい話題でいきます。

昔々、東京のとある所に1軒の洋食屋さんがあったとさ。そこには「えびめし」という他のどこにもないオリジナルメニューがありました。海老が入ったチャーハンなのですが、**見た目真っ黒**でインパクト大。不思議な美味しさで、店の看板メニューでした。

1人のコック見習いとその店で修行を始めました。えびめしの作り方を知りたいと思うのですが、企業秘密で教えてもらえない。やがて故郷の岡山に帰った若きコックは、試行錯誤を重ねてえびめしを再現します。自分の店で売り出すと大人気に。作り方を訊かれたコックは惜しげもなくレシピを伝え、岡山にはえびめしの食べれる店が続々と増えたのです。

一方、元祖である東京では、店主の死とともに店もえびめしも消滅してしまいました。岡山では今も名物として、多くの県民に愛され続けているのでした。



……という話をどこかで聞いたうろ覚えのまま書いたのだが、念のためネットで調べてみると、**事実とはけっこう違いがあった。**

東京に元祖えびめしの店があったのは明治か大正くらいのイメージだったのだが、実際は昭和30年代で意外と新しい。渋谷にあった「いんでいら」というカレー店がその元祖。しかもレシピは秘密でも何でもなく、見習いコックはちゃんとのれん分けされて岡山に店を開いていた。

実は味付けが岡山県民の好みに合うようにアレンジされており、両方を食べた人の証言によるとけっこう違っていたらしい。いやあ、いいかげんなことは書けませんな。



食いしん防はえびめしが大のお気に入り、岡山へ行くことがあったら必ずいただく。行くのは岡山インター近くにある「えびめし屋」。メニューはたくさんあるが、席につくと迷わずえびめしとポトフを注文。

この店のえびめしは真っ黒で辛そうな印象に反して、玉ねぎの甘みが際立つやさしい味。プリプリ食感の海老がどっさり入ってる。具は海老と玉ねぎと錦糸卵のみというシンプルさ。コールスローサラダ（これがまた美味しい）がセットで付いてくる。野菜不足を補ってほしいという店主の想いが感じ取れるんだよね。

追加注文のポトフがまた絶品なのだ。でっかく切った野菜や牛肉がごろごろ入ってたったの100円！（単品での注文はできない）



これが100円のポトフだ！ →

皆さんも岡山へ行くことがあればぜひ「えびめし屋」を訪ねてえびめし&ポトフを食っていただきたい。満足のあまりほっぺたが落ち、目からはうろこが落ち、満面の笑みになることうけあいだ。



TOPICS

☆横溝町でD I G出前講座

先月に引き続きD I G（災害図上訓練）出前講座のオーダーが！ へい、毎度ありい。

この日（12月1日）横溝町は朝からの町内大掃除に続いて、講座に大勢が参加してくれました。実は食いしん防災コミュニティ部会がこの出前講座を始めて、最初に申し込んでくれたのが横溝町だったのです。それ以来2度目の訪問となりました。



冷や汗を流しながらしゃべる食いしん防

まず冒頭に「前回も参加していただいた方はおられますか〜？」と問いかけてみました。ここで全員が手を挙げたら逃げ帰ろうかとビビっていましたが、幸いにも拳がった手は数本のみ。フッフ、これなら同じギャグを使ってもバシないぞとほくそ笑んだものの、そもそも前に来たとき何をしゃべったかまったく覚えていなかったのです。

どうせ聞いた方も覚えていまいとたかをくくって講座を終えたところ、1人の男性がすーっと近づいてくると、ニヤリとしてこう言った。「前と同じ内容やったな」オーマイガー！ ……うーん、新ネタも盛り込んだつもりだったんだけどな……

☆食いしん防、研修会にいく！

皆さん覚えているだろうか。こと防（湖東地区防災ネットワーク）が「災害支援市民ネットワークしが」に加盟したことを。元年度の夏に行われた研修会は2回ともパスした食いしん防、3回目の機会である12月11日の研修にようやく参加しました。



会場は大津の競輪場跡に新しくできた「ランチ大津京」内にある会議室。この

機会に、オープンして間もないこの施設を偵察してきた。まず駐車場への出入りにゲートがない。「おっ、無料で駐車できるのか」と嬉しくなった。施設は大型ショッピングモールというより、広い敷地内に複数のショップが点在しているスタイル。公園のようでもある。近江八幡にあるたねやの「ラ コリーナ」に似た感じかな。

食事のできる店はまだ少なく、食いしん防は（時間もなかったので）焼き立てパン屋のテイクアウトを利用した。値段はやや高めだが美味しいパンだった。

研修を終えて帰ろうとすると、場内放送で「駐車料金の精算をしろ」とアナウンスしているではないか。「えっ、タダじゃなかったのか…」精算機に車のナンバーを打ち込むと、画面に自分の車の画像が！ 入場するときに写真を撮られていたのだ。もし精算せずに出たらどうなるのだろう。怖いお兄さんたちが追いかけてきて「払ってもらわな困りまんなあ」と脅されるのであろうか。



ランチ大津京 精算を忘れずに！

えっ、研修の内容ですか？ 「災害時のラジオの役割」「コミュニティ放送の現状と課題」と題した講演2本立てと、グループに分かれての意見交換。広域災害時の情報収集にラジオは大きな役割を果たすが、放送する側には「寄せられた情報の真贋をどうやって見分けるか」など様々な課題があることがわかって興味深かった。

これがランチ大津京内のパン屋さん「エビシェール」→



今後の活動予定

1月30日 こと防第三小ブロック会議

勝手にQ&Aコーナー

Q：巻頭エッセイ（？）のどこが正月らしいのですか？

A：えび。



Q：広報紙に「食いしん防災隊がいく！」がこのところずっと載っていませんね。リストラされたんでしょ？

A：原稿依頼が来ないだけだい！

楽しい質問、お待ちしております！

